第 290 号　米原区自治会　兼箇段 1561-1　TEL：973-3431

令和４年
（2022 年）
12 月

# ゆりー

**米原区の人口及び世帯数**

令和４年 11 月末現在
戸数　1,108 世帯
人口　2,677 人
男 1,323 人　女 1,354 人

## ・区の行事予定・・

12 月
６日（火）ミニ・デイサービス
９日（金）審議委員会
12 日（月）千尋会Ｇゴルフ大会
＊コロナの状況を見て判断

1 月
８日（日）新春マラソン大会
10 日（火）千尋会定例会
ミニ・デイサービス合同開催
13 日（金）審議委員会
＊コロナの状況を見て判断

## 今月の徴収金

| | |
|---|---|
| 区　費 | 1,000 |
| 防犯灯負担金 | 150 |
| 歳末助け合募金 | 300 |
| 合計 | 1,450 円 |

## ありがとうございます

- ３班の福地心一様（浄福寺）より、飲み物、敬老会へお菓子の詰め合わせ、Ｇゴルフ大会へ景品の寄贈がございました。
- ７班の佐久本美代子様より、敬老会へご芳志がございました。
- ５班の久高将善様より、敬老会へご芳志がございました。
- 琉球新報米原販売店の金城美江子様よりＧゴルフ大会へ景品の寄贈がございました。
- ５班の和宇慶文子様より、自治会、千尋会、どんぐり隊へご芳志がございました。
- ７班の佐久本米雄様より、Ｇゴルフ大会へ景品の寄贈がございました。
- 琉球新報宮里販売店、兼村様よりＧゴルフ大会へ景品の寄贈がございました。

## ☺ どうーちゅいむに―

**壮大な皆既月食**
**あ～ぁ、差は広がるばかり**
**―スッポン**
**442年ぶりの月食殿**

**次々とミサイル発射**
**断捨離に目覚めたのです**
**―金正恩総書記**
**日本政府殿**

**サッカーワールドカップ**
**ドーハには歓喜と悲劇が**
**同居している**
**―青い侍ジャパン**
**ファン各位**

## ☆　☆　グラウンドゴルフ結果発表　☆　☆

**男性の部**
１位　照屋　寛忠
２位　和宇慶　哲郎
３位　園崎　盛夫

**女性の部**
１位　山城　光子
２位　名嘉眞　富子
３位　祝嶺　敏子

**ホールインワン賞**
・山城光子・小谷良輝・照屋寛忠・園崎盛夫・松元雄二
・松元樹里・高山結音・松川湊　（敬称略）

＊大会へのご参加、ありがとうございました。

## 宜名眞幸大さん、そろ盤でまたまた快挙！！！

「そろばんオータムカップ２０２２」で、区４班の宜名眞幸大さん（具志川中２年）が中学生の部の個人競技と団体競技それぞれで優勝し、２冠を達成した。並みいる全国の強豪たちを抑えてのここ数年の連続快挙、頼もしい限りです！　今後も更なる活躍・健闘を祈っています！！！

## さとうきび生産農家の皆さんへ

・さとうきび搬出順番決め・・12 月７日（水）１０：00～11：30
・今期製糖工場操業期間 R4 年 12 月 21 日～R5 年３月 21 日

☆順番を決める日は、忘れずに**必ず公民館に来てください。**

## 令和５年新春マラソン・グラウンドゴルフ OR スカットボール大会について（予定）

予定日時：令和５年１月８日（日）　９時～（公民館）
＊実施内容については、新型コロナ等の影響で変更もしくは中止になる場合があります。12 月の審議委員会で検討します。

## 十一月の審議委員会の審議事項　（十一月十一日（金）開催）

一、**ミニ敬老会の開催について**
コロナ禍での状況を考えると、ためらう面もあるが、閉塞感打破のため、今が開催の最良の時期と捉えて実施する。密を避けるため、招待者は八〇歳以上に限定し、万全なコロナ対策を講じ、弁当は持ち帰りとする。

二、**区内クリーン作業について**
班ごとの草刈り等とする。ボランティア袋、燃料、ハンバーガーや水等は、スタッフが適宜巡回配布する。

三、**どんぐり公園でのグラウンドゴルフ大会について**
８ホールを２ラウンドプレイする。これまで、競技の上手い下手に個人差があり、景品の獲得に差があった。今回はそれを是正するため、くじ引きを採用する。スコアによる成績は後日、公民館に掲示する。

## 千尋会からのお知らせ

年度末チャリティー・市老連資金造成ＧＧ大会開催について
期日：十二月七日（水）受付九時三十分
場所：具志川総合運動公園ＧＧ場
（参加者については、すでに決定しております）

## 敬　老　会（R4 年 11 月 22 日（火））

３年ぶりのミニ敬老会。やーぐまいから、しばし解放された米原の大先輩諸氏。伊禮英次さん、園崎廣さんの三線の音色と美声に聞きほれる。やはり、生演奏は心にグッとくる。また、今回初めての試みで取り入れてみた「手品」も大方の人が目の前で見るのは初めて。冗談を交えながら、トリックを明かしていくマジシャン喜納の数々の出し物に拍手かっさいであった。皆さん楽しめたようで、再会を期して元気に家路につきました。

## グラウンドゴルフ大会（R4 年 11 月 27 日（日））

雨続きのなか、その日だけは朝から快晴、絶好のゴルフ日和となった。約２年半前にどんぐりフレンドパークがオープンしたが、コロナに翻ろうされ続けてきた。今回、浄福の舞台から飛び降りるつもりで実施したグラウンドゴルフ。青空と芝生が映える中でのホールインワンやバーディーに歓声が上がった。皆さん、ストレス解消ができたようでした。今後も、定期的に実施できるようにしたいと考えています。

## ～へー、そうだったのか！（パート 54）―痛風ものがたり―

毎年この時期になると、人々の口に上るのが「今年も終わりかぁ～」「早いねぇ～、一年は！」などなど。

コロナ３年目の今年も過去２年同様、ほとんどの行事が実施できずに来年を迎えるのかと気になりながら、果ては罪悪感さえも抱きながら日々を過ごしてきた。

しかし、11 月に入るとこのままハーダーリーではいかんと、11 月の審議委員会で慎重に審議し「区内クリーン作業」、「ミニ敬老会」、「グラウンドゴルフ大会」を鬼神をも恐れずに断行することにした。結果、３つの事業ともに、上々の成果を上げた。

ところがである。季節風が吹き始める初冬にあって、こともあろうに私の体に「痛風」が吹き荒れだしたのである。三十数年来の痛風持ちではあるが、ここ５年ほどは封じ込めに成功していた。油断が招いたのか、知らず知らずのうちにプリン体が増え、松葉杖なしでは動けない状態になってしまった。「マーサムンびけーかどーんてー」と知人・友人は遠慮がないが、断じて反論する。「体質とストレスの蓄積」が原因で、いつもは粗食に甘んじている、と。（信用してもらえないと思うが、、、）

アルコールも大いに影響するこのヤンメーだが、適量摂取に努めれば、「医者の顔を青くする」と信じているし、何より複雑な人間関係を解きほぐしてくれる百薬の長を袖にする愚は避けるべきだと親交を続けている。（今は完全に禁酒中）

人は皆、日ごろ享受している健康の価値は、それを失うまでなかなか気付かない。現代医学では、完治できないという痛風。今、まだまだ腫れて赤くなっているチンシ（膝）を眺めながら、どうしたものか「沈思黙考」中である。